



おokayama国際音楽祭  
Okayama International Music Festival

アルゼンチン、日本共に人気を誇る  
コロール・タンゴ楽団



日本・アルゼンチン外交関係樹立120周年記念事業

# コロール・タンゴ

岡山公演

COLORTANGO 特別出演 小松亮太

2018年 **9.27** 開演 18:30  
[木] 開場 18:00

República Argentina  
Tango

## 岡山市立市民文化ホール

岡山市中区小橋町一丁目1番30号

**[前売] 5,800円 [当日] 6,300円**

※全席指定 ※未就学児童の入場はご遠慮下さい。

- 主催: OHK岡山放送 / おokayama国際音楽祭事業運営委員会
- 共催: 岡山市 / おokayama国際音楽祭実行委員会 / (公財) 岡山市スポーツ・文化振興財団
- 出演者: コロール・タンゴ楽団、タンゴダンス世界チャンピオンカップルほか、小松亮太(特別出演)

プレイガイド

チケットぴあ Pコード123-492  
ローソンチケット Lコード62677  
セブンチケット <http://7ticket.jp/>

・ざんざや ・岡山音協 ・山陽新聞社サービスセンター  
・岡山シンフォニーホールチケットセンター  
・アルスクらしきチケットセンター  
・インディスク ・OHKエンタープライズ  
・イオンモール岡山チケットセンター

お問い合わせ イオンモール岡山チケットセンター  
TEL: 086-941-8818 (10:00~18:00)



小松亮太

Ryota Komatsu



おokayama国際音楽祭  
Okayama International Music Festival

おokayama国際音楽祭は、「音楽に染まる岡山 この街が好き」を掲げ、都市空間を活用するとともに、市内に賑わいと憩いをもたらす音楽事業を展開します。

■開催期間 平成30年9月29日(土)~10月14日(日)

■全体主催 岡山市 / おokayama国際音楽祭実行委員会 / (公財) 岡山市スポーツ・文化振興財団



立花 龍介  
のまち岡山

Okayama  
International  
Music  
Festival



日本とアルゼンチンの間に外交関係が樹立して120年の今年、数々のイベントが開催されてきているが、この両国の関係を身近にしてきたのは、なんと言っても「タンゴ」の功績が大きい。中でも、1953年にエビータ(当時の大統領夫人)の追悼コンサートに出席したのがきっかけでアルゼンチン中に「ランコ・ブーム」を引き起こした藤沢嵐子、早川真平の活鍵が一番大きく、その後も日本のタンゴ楽団がアルゼンチンを中心に世界に飛び出していった。アルゼンチンの楽団も、1961年に来日した「タンゴの王様」フランシスコ・カナロを筆頭に、ほとんどの著名な楽団が日本にやってきた。1970年に始まった民音タンゴシリーズは来年で50回。つまり半世紀にわたってアルゼンチンタンゴを招聴してきたことになる。

さて、この記念すべき年に、アルゼンチンと日本それぞれで最も人気を誇る楽団、コロール・タンゴと小松亮太が日本で共演する。さらには、2003年にブエノスアイレスで開催したタンゴダンス世界選手権で、2017年のアクセル&アグスティーナAxel&Agostinaと、2006年タンゴダンス・アジア選手権チャンピオンで岡山出身の棚田晃昌&典子(たなだあきよし&のりこ)のカップルが出演します。ここで今のタンゴの贅沢な瞬間を存分に感じて欲しい。



コロール・タンゴ楽団

コロール・タンゴ楽団は、アルゼンチンでは人間国宝級に尊敬され愛されてきたプグリエーセ楽団の最後のバンドネオン奏者ロベルト・アルバレスが、プグリエーセの優雅なサウンドを今に甦えさせる人気ナンバーワン楽団。タンゴダンス世界選手権で最も多く使用されているのがコロール・タンゴの音源だという。優雅さ、繊細で力強いリズム、タンゴの醍醐味をまさに凝縮した音楽故の人気だ。世界中の熱狂的なファンに支えられている。



小松 亮太

タンゴ音楽家の両親の元、ほとんど自力でアルゼンチン・タンゴを研究、スター・プレーヤーになった希有の音楽家だ。晩年の藤沢嵐子が「これからのタンゴをが引っ張るんだ」と声をかけた話は有名だが、アルゼンチンの大マエストロたちのほとんどが、彼のタンゴの腕と知識に舌を巻いて彼のことを「マエストロ」と呼んでいる事実は余り日本では知られていない。

<https://ryotakomatsu.net/>